

わかば便り

令和元年6月号 Vol.02

鳥取県立中央病院 看護局 田中・阿部
教育委員会 坂口

<輸液ポンプ・シリンジポンプ>



機器の基本操作を学びました。

<注射の管理>



陽圧ロックの演習をしました。

<心電図モニター>



ビトロードの装着だけでなく、心電図波形の正常・異常についても学びました。

<感染対策研修（実践編）>



朽本看護師の指導の下、滅菌ガウンを装着しました。

宿泊研修



入職して2か月たち、不安と焦りでいっぱいでしたが、同期と語り合い今後の目標を決めることができました。

10階北病棟 澤根由希子

2日間の宿泊研修を通して、今までの自分を振り返り、今後の課題を見つけ明確な目標を立てることが出来ました。またグループワークをすることで、自分の伝えたいことをまとめて分かりやすく伝えることや、聞くこともコミュニケーションをとる上で大切なことだということ学びました。

今回学んだことを、今後の実際の現場で活かせるように頑張っていきたいです。

9階北病棟 黒田 拓巳



5月24日～25日、レーク大樹で宿泊研修を行いました。

今年度のテーマは『認めよう 今の自分を 語り合おう 1年後の自分達を』とし、様々な研修を企画しました。新人看護師達は、研修を通して今の自分を見つめ直し、自分の理想とする看護師像をイメージすることや仲間同士の絆を深めることが出来ていました。病棟の皆様、気持ちよく研修に送り出してくださり、ありがとうございました。これから夜勤が始まります。引き続き、ご支援・ご指導を宜しくお願いします。

